

令和元年度

事業年報

千葉県市川保健所

(千葉県市川健康福祉センター)

はじめに

令和2年初頭に発見・同定された新型コロナウイルスの勢いはとどまることを知らず、世界を席卷し大きな被害をもたらしています。保健所には財政的な権限がほぼ無いため、効果的な手を打つこともできず歯がゆいばかりですが、感染症指定医療機関をはじめとする地域の病院や医師会、市当局と情報共有を図りつつ対処しています。また、全国的にPCR検査に関する不満がつのるなか、保健所では原則として陽性患者さんとその濃厚接触者の調査・検査を行ってまいりましたが、当保健所職員が採取した鼻咽頭拭い検体は4月以来2000件を超えているところです。患者発生数の大きなピークを2度越え、地域の医療機関においても保健所を介さないスムーズな検査体制の構築にご尽力下さり、地域の保健・医療体制は落ち着きを取り戻しつつあります。今冬には更なる患者発生が予想されますが、危機対応には普段からの顔の見える関係づくりや備えを生かした地域の底力がものをいいます。保健所は地域における対応能力の向上を図るため、今後も調整活動を行ってまいりますので、関係各位のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、健康増進法の一部改正により、学校・病院・行政機関等は令和元年7月から原則敷地内禁煙（屋内全面禁煙）となり、令和2年4月から飲食店・職場等多くの人々が利用する施設も原則屋内禁煙が義務付けられております。また、食品衛生法の一部改正により、原則としてすべての食品等の事業者には、HACCP^{*1}の考え方を取り入れた衛生管理の実施が必要となりました。令和2年6月から義務化され、1年の猶予期間を経て令和3年6月から本格施行となります。これらに関連する対応も新規事業として保健所の担当になっています。

ここに、令和元年度の事業実績をまとめた事業年報をお届け致します。地域の資料として御活用いただければ幸いです。

令和2年10月

千葉県市川健康福祉センター長（市川保健所長）

^{*1} HACCP: Hazard Analysis and Critical Control Point

目 次

I 総括		IV 地域福祉課の業務概要	
1 沿革	1	1 福祉関係事業	74
2 概要	3	V 疾病対策課の業務概要	
3 管内の状況	3	1 結核予防事業	83
4 健康相談	7	2 感染症予防事業	92
5 各種委員会	8	3 エイズ対策事業	105
6 機構及び事務内容	10	4 原爆被爆者対策事業	107
7 職員数及び配置状況	11		
II 総務企画課の業務概要		VI 生活衛生課の業務概要	
1 歳入・歳出決算	12	1 食品衛生事業	110
2 医務関係	14	2 狂犬病予防事業及び動物愛護 管理事業	117
3 薬務関係	17	3 環境衛生事業	121
4 献血推進事業	21	VII 資料編	
5 地域保健医療計画の推進	21	1 市川保健所管内 保健・介護 サービス施設	127
6 厚生統計調査	22	2 学会・研究会における発表	130
7 協議会・委員会の開催状況	27	3 表彰関係一覧表	130
8 保健所保健・福祉サービス 調整推進事業	28	健康福祉センター案内	131
9 地域保健従事者研修・保健所 実習	28		
10 広報・啓発事業	29		
11 地域防災対策	29		
III 地域保健課の業務概要			
1 保健師関係指導事業	30		
2 母子保健事業	33		
3 成人・老人保健事業	39		
4 一人ひとりに応じた健康支援 事業	40		
5 総合的な自殺対策推進事業	40		
6 地域・職域連携推進事業	41		
7 栄養改善事業	42		
8 歯科保健事業	51		
9 精神保健福祉事業	52		
10 肝炎治療特別促進事業	59		
11 肝がん・重度肝硬変治療研究 促進事業	59		
12 難病対策事業	60		
13 受動喫煙対策	72		
14 市町村支援	73		

凡 例

- 1 各表、図は、年とあるものは1月～12月の暦年、年度とあるものは、4月～翌年3月の会計年度である。
- 2 各表中、年号表示のない資料は、令和元年度分
(平成31年4月1日～令和2年3月31日)
- 3 各表欄外の注を参照のこと。
- 4 各表の数字は、単位未満を四捨五入してある。したがって、合計表と内訳の計が一致しない場合がある。
- 5 各表の符号は、特にことわりのないほかは、次のとおりである。
 - 「0」掲載単位に満たないもの
 - 「－」該当なし
 - 「…」事実不詳又は資料なし
 - 「△」減少を示す